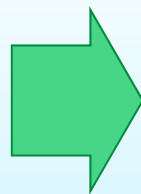


# 1 区域見直しの背景

「飛行場周辺における環境整備の在り方に関する懇談会」（防衛施設庁長官〈当時〉により開催）において、平成14年7月に提言



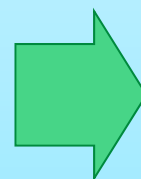
計画的に全国の飛行場施設の騒音度を調査し、区域の見直しを図ることが適切な時期が到来

住宅防音工事を希望された方々に対する防音工事



最終指定告示（昭和60年3月18日）以降、約30年が経過し、ほぼ完了している状況

T-3型機の後継機であるT-7型機の配備が完了し、静岡空港の開港に伴い、場周経路が変更



最終指定告示時（昭和60年3月18日）と比較し、騒音状況が変化している状況



このような背景を踏まえ、平成21年度及び平成22年度に航空機騒音を評価するための騒音度調査を実施し、その結果に基づき区域を見直しました。